
赤潮情報(定期赤潮調査結果)

鹿児島県水産技術開発センター
 令和3年4月21日

鹿児島湾 赤潮情報 No.2

[1] 4月20日の調査結果

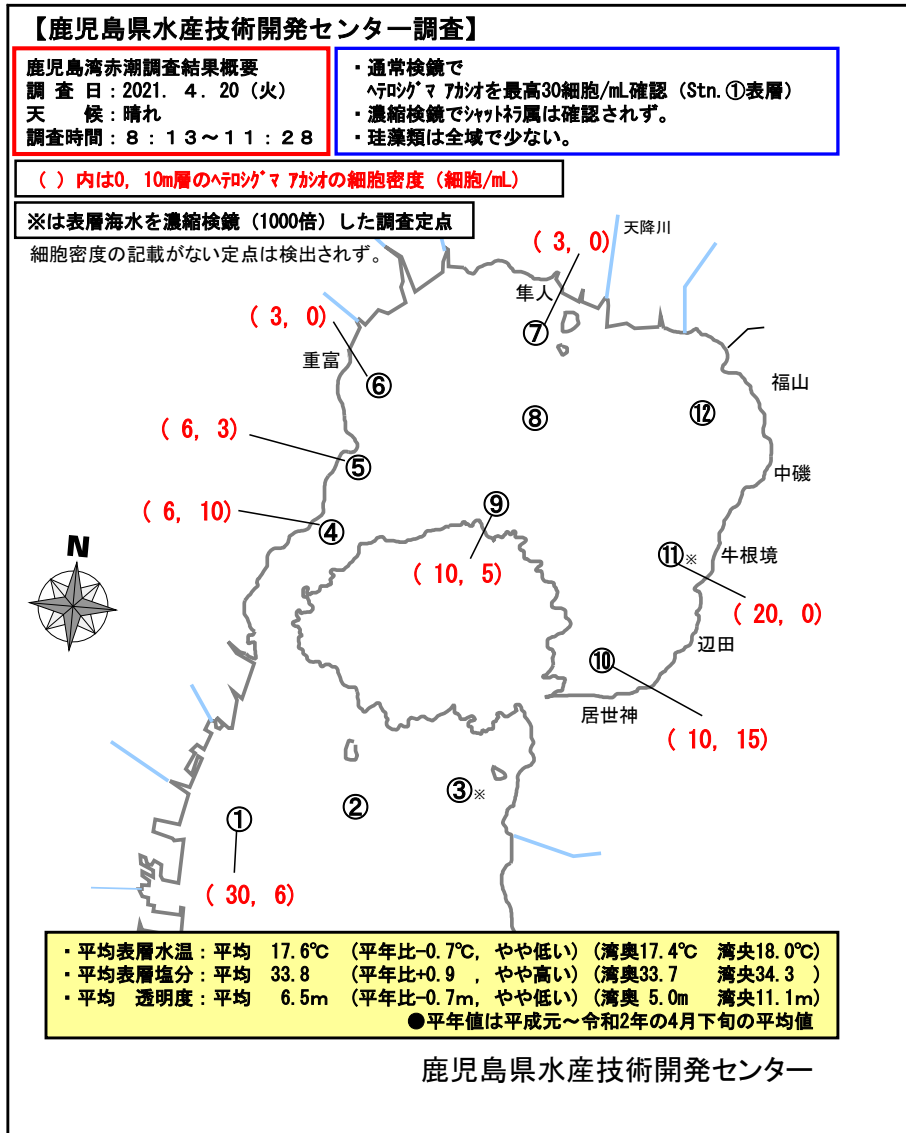
(1) 赤潮生物の出現状況

通常検鏡でヘテロシグマ アカシオが調査地点①で最高30細胞/mL確認されました。
 濃縮検鏡でシャットネラ属は確認されませんでした。
 珪藻類は全域で少ない状況でした。

(2) 海況

平年値と比べ、表層水温はやや低めで湾奥部で17.1~17.7℃、湾中央部で17.8~18.4℃。
 塩分はやや高めで33.4~34.3、透明度はやや低めで4.5~12.5mとなっています。

水温：平均 17.6℃ 湾奥部 17.4℃ 湾中央部 18.0℃
 塩分：平均 33.8 湾奥部 33.7 湾中央部 34.3
 透明度：平均 6.5m 湾奥部 5.0m 湾中央部 11.1m
 (平年値は平成元年~令和2年の4月下旬の平均値)



[2] 今後の赤潮発生の予想

水温の上昇に伴い、プラソトソの増殖が活発になる赤潮シーズンに入っており、今後有害種が増殖する可能性があります。

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的に検鏡等を継続し、注意をお願いします。

(次回調査は5月中旬を予定)

赤潮情報(携帯用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(パソコン用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

